

避難施設関係者連絡会実施報告書

- 1 実施日時 2023 年 11 月 9 日(木) 14 : 00 ~ 15 : 30
- 2 連絡会の場所(会場) 忠生中学校 2F会議室
- 3 出席者 忠生小 副校長、忠生中 校長、副校長、防災課 2名、指定職員 8名

市民

組織名 忠生中央町内会 氏名 1名

組織名 ライオンズガーデン町田の丘自治会 氏名 1名

組織名 根岸町内会 氏名 2名

組織名 忠生忠霊地区自治会 氏名 1名

組織名 忠生四丁目町内会 氏名 1名

4 打ち合わせ内容

- (1) 避難施設開設運営マニュアルの共有
- (2) 開設訓練に関して

5 議事録(連絡会の中ででた主な意見や意見交換内容など)

(1) 避難施設開設運営マニュアルの共有

【市民】ライオンズガーデンでは、マンションで自主避難とし、避難施設には原則行かないことにしている。

避難施設の開設に協力したいが、マンション住人の避難を優先せざるを得ないから、初動の手伝いが難しい。どうすれば良いか。

【防災課】防災課では、避難施設に集中するのではなく、在宅避難や分散避難を推奨している。図師小で同様の質問があった際は、自助による対応をしていただきたいと回答している。

【市民】マンションで避難をしている時に、避難施設の開設を協力をできないのは申し訳ないと思う。

【市民】避難する住民がいない状況であれば、無理に避難施設に行く必要は無いのではないかと。開設に協力する余力も無いと思う。

【市民】確かに余力は無いと思われるが、避難施設は情報収集の拠点でもあるので、運営を手伝いたい。

【市民】町内会員は訓練通りにルールを守って避難するが、早いもの勝ちで避難した人がスペースを埋めるのは困る。ルールを守る人が損しないようにしてほしいが、市はどのように考えているのか。

【市民】避難施設に行った人は良いが、家にいる人は72時間どうするのか。事前にどの学校に何人の人が避難するのかを事前に把握しておいた方が良く、と昨年に忠生小学校の校長も言っていた。

【防災課】この連絡会は、震災発生の初動期の72時間をどのように対応するかを話し合うものである。避難

施設は、建物が倒壊もしくは火災にあった方、土砂災害警戒区域が住まいの近くにある方などが来る場所であることを理解してほしい。

【市民】町内会員には、すぐに避難施設に行かないように言っている。しかし、町内会に入っていないと直ぐに行ってしまうと、施設が埋まってしまうのではないかと思う。

【市民】避難施設にハード面は整っていると思うが、災害時に運営面で例えば「あなたは病院にいった方が良い」といった対応はできるのか。障がい者や高齢者はどうするのか。災害時は赤十字が避難施設に派遣される予定だけど、正式には決まっていないと思う。避難施設に行ってもハードがあるだけで混乱するのでは。オフィシャルに物事を決めないと成り行き任せになる。

【防災課】傷病者について、初動期は震災拠点連携病院に行くことになる。障がい者や高齢者などについては二次避難となる福祉施設へご案内する。医療態勢については、防災の計画部門と医師会との間で話し合いをしていると伺っている。

【市民】町内会ごとに区割りするとあるが、模式図はあるのか。早いもの順で使用するのか。大災害の場合、体育館の一階は足腰の悪い人が使用するなどの条件を設けると、町内会ごとの割り振りは難しいと思う。

【防災課】このような点については、訓練を通じて模索していただきたい。

【市民】備蓄のリストにマスクを入れた方が良い。あと、AEDも必要ではないか。

【学校】AEDは学校にあるのを使用していただきたい。

(2) 開設訓練について

【市民】マニュアルに記載されている開設の手順通りに実施してはどうか。忠生中学校の避難想定は1400人となっているが、どのエリアから来るか分かるのか。

【学校】伊豆大島出身で全島民避難の経験があるが、体育館での避難は不便さもあり、月日を経て出ていく人も多かった。避難者を誰でも受け入れる方法はとらない方が良いと思う。

【市民】避難する想定で1400人をどのように分けるのか。

【防災課】函師小の場合は、まず役員のみで訓練を行い、区分けの確認も行った。

【市民】訓練時はマットを出したり、テントを組み立てたりするのか。体育館に入ったことのない人も多いと思うから、イメージも湧かないのではないかな。

【市民】テントを並べてみればイメージが湧くのではないかな。誰が組み立てるのか。

【学校】テントを必ず立てる必要があるのか。人数や災害の状況に応じて初動も変わってくる。雨風をしのぐことを優先すれば多くの人が避難できるが、テントのスペースは狭小になる。

【防災課】訓練として、2～3張り組み立ててはどうか。

【学校】まずは役員で集まって訓練してはどうか。

以上を踏まえ、2024年1月21日(日)10時～で訓練を実施することとなった。雨天でも実施する。

内容は、避難施設開設・運営マニュアルに基づき開設の手順を確認する。併せて、テントの設営を実施

する。